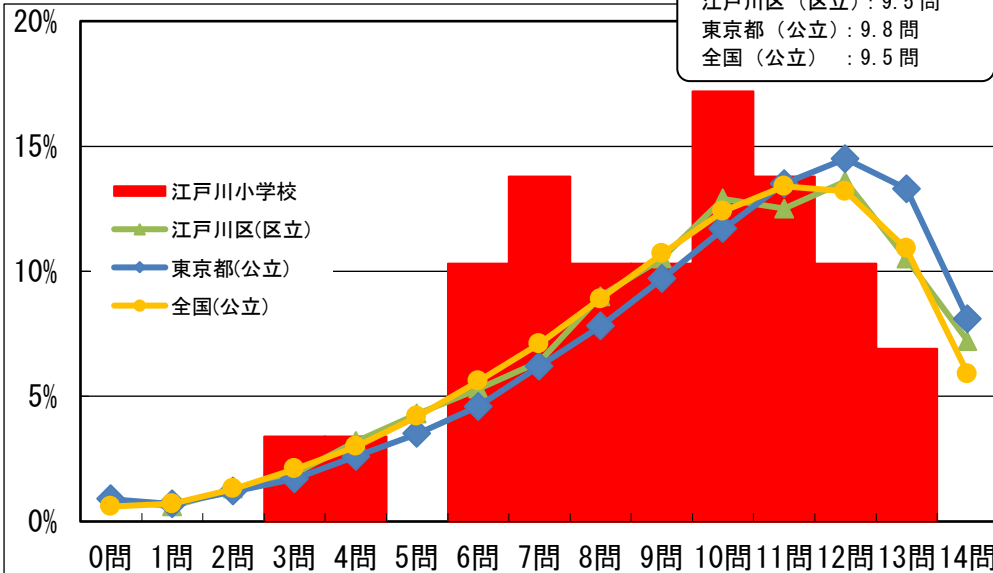


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】江戸川小学校

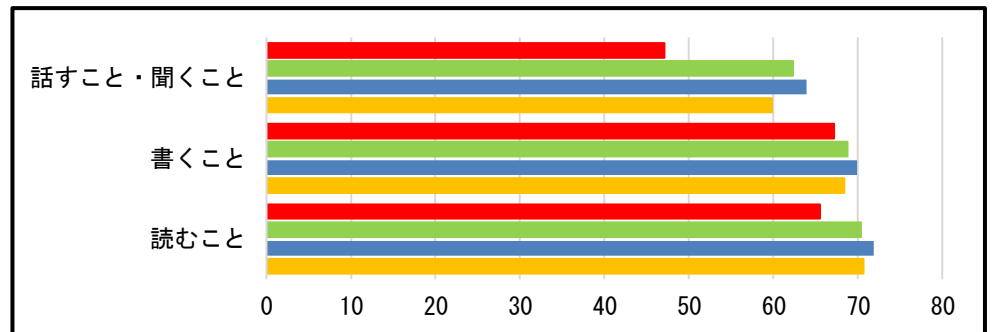
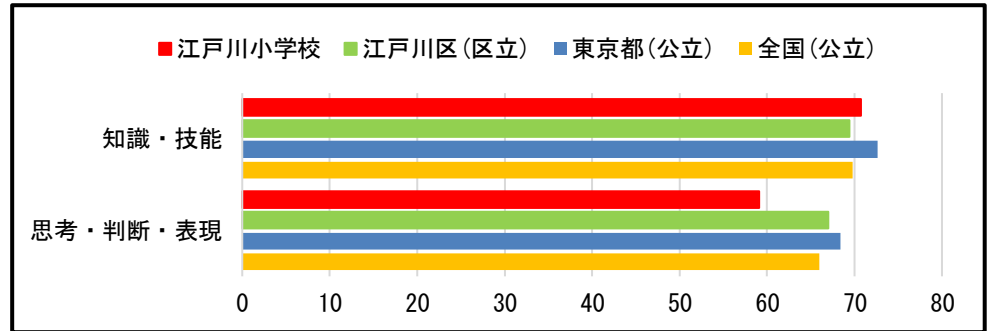
## 正答数分布

### 平均正答数

江戸川小学校: 9.0問  
 江戸川区(区立): 9.5問  
 東京都(公立): 9.8問  
 全国(公立): 9.5問



## 「領域別」の結果



## <四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国語	A層 12~14問	B層 10~11問	C層 8~9問	D層 0~7問
江戸川小学校	17.2	31.1	20.7	31.0
江戸川区(区立)	31.3	25.4	19.5	23.8
東京都(公立)	35.9	25.2	17.5	21.4
全国(公立)	30.0	25.8	19.6	24.6

## 【平均正答率の差】

江戸川小学校	64%
江戸川区(区立)	68%
東京都(公立)	70%
全国(公立)	67.7%
都との差	6ポイント

## 【分析結果と授業改善に向けて】

### 【分析結果】

正答率が全国平均よりも6ポイント下回った。「話すこと・聞くこと」に課題が見られ、考えたことを自分の言葉で表す方法を身に付けることが必要である。

### 【授業改善】

毎時間の終末に自分の言葉で書く「振り返り」に全学年で取り組んでいる。学習ポイントや自分の言葉で表現する活動を通して、話す力を伸ばしていく。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。